

地理歴史科	科目名	地理 A	担当者	金城 拓史
履修学科	全科			
履修学年	第 1 学年	履修単位	2 単位	
概要及び目標	現代社会の地理的な諸課題を地域性を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての自覚と資質を養う。			
評価基準及び方法	各学期の定期テスト、ワークノートやファイル、レポート等の提出状況、意見発表、授業態度を利用し評価を行う。			
使用教科書及び教材	高等学校 地理 A 世界に目を向け、地域を学ぶ (第一学習社) 準拠 地理 A ノート 標準高等地図 地図でよむ現代社会 (帝国書院)			
その他留意点	・ 地図帳や地球儀、ワークシートを利用して調べる学習が中心である。			

学習計画

月	単元名	学習内容と方法	備考
4	第 1 章 地球儀や地図でとらえる現代世界	○オリエンテーション 地球儀や世界地図の読図を通し地理的技能を身に付けよう。 ・ 球面で世界を考え、世界地図の特徴をしる。 ・ 地球儀、地図を活用し時差を調べる。	
5	第 1 章 地球儀や地図でとらえる現代世界	現代世界の地理的認識を深めよう。 ・ 国家の領域と領土問題さらに国家をこえた結びつきについて考察する。 ・ 交通機関の発達や情報・通信の発達、人・もの・資本で結びつく世界から一体化する世界を理解する。	定期考査
6	第 2 章 世界の人々の生活を取り巻く地理的環境	・ 世界には衣・食・住など様々な独特の生活様式で生活している人々の生活を考察する。 ・ 様々な地形や気候について考察し、人々の生活との関連性を理解する。	定期考査
7	第 2 章 世界の人々の生活を取り巻く地理的環境	・ 世界の民族のさまざまな生活・文化や産業の地域生活にていて考察する。	
9	第 3 章 世界の諸地域の生活・文化と環境	世界各地の多様な生活、文化を地理的環境や民族性等の社会的環境と関連させ、その多様性を理解しよう。 ・ 東アジア、東南アジア、南アジア	

10	第3章 世界の諸地域の生活・文化と環境	世界各地の多様な生活、文化を地理的環境や民族性等の社会的環境と関連させ、その多様性を理解しよう。 ・北アフリカ、西アジア・中央アジア、中南アフリカ、ヨーロッパ	定期考査
11	第3章 世界の諸地域の生活・文化と環境	世界各地の多様な生活、文化を地理的環境や民族性等の社会的環境と関連させ、その多様性を理解しよう。 ・ロシアと周辺諸国、北アメリカ、中央・南アメリカ、オセアニア	
12	第4章 さまざまな地球的課題	私たちが抱えている課題を地球的地域的視野からとらえるため具体例を通して考察する。 ・地域とのつながり ・人口問題 ・食糧問題	
1	第4章 さまざまな地球的課題	私たちが抱えている課題を地球的地域的視野からとらえるため具体例を通して考察する。 ・都市、居住問題 ・資源、エネルギー問題 ・環境問題	
2	第2編 第1章 日常生活と結びついて地図 第2 自然環境と防災	生活圏の諸課題について、地域性や歴史的背景を踏まえて考察し、地理的技能や見方や考え方を読図や作図を通して身に付ける。 ・日常生活の中の地図を読みこなそう ・自然災害を考えよう	定期考査
3	第3章 生活圏の地理的な諸課題と地域調査	・地域調査をしてみよう	